



## 趣味は子育て



益城町は、子育てのしやすい環境であり、地域の方々、学校の方々、そして役場の方々には日頃より感謝しております。

私は、仕事をしながら3人の子育てをしています。主人は単身赴任で土日パパ状態、上の子は小6(女)で下の子は小1(男)の双子という核家族です。

朝も早く、夜も遅く、子供達には、迷惑をかけてばかりですが、うちの子達は、心身ともに元気です。普通は、親が忙しいと子供が病気をしたり、反抗的になったりすると思いますが、そんなことはなく、いろいろと協力をしてくれます。

親の心にゆとりがない時、子供は敏感に反応し、すぐに不安とイライラが移ってしまい、逆に親が心身ともに元気で頑張っている時は、自然と子供も元気で素直な子に育つと私は日常の中で、感じています。

私は、若くして結婚し、二十歳に子供を授かり、『何で私ばかり大変なんだろう』と、昔はよく思っていました。でも、自分の時間がなくても子育てが楽しく頑張れるようになった出来事があります。それは、職場の上司が、各人のプロフィールを作った時の話です。

上司は、私以外の職員には趣味を聞いたのに、私のプロフィールだけ何も聞かず『子育て』と、勝手に書き込んでしまいました。

最初は、『私だってフルートとか絵とか趣味はあるのに』と思いました。でもよく考えると、仕事と子育てで自分の時間はなく、仕事以外は確かに子育てでした。そして単純な私は、『そっか！趣味が子育てでいつも好きな事をしているんだ』と思うようになりました。すると、自分だけ損していると思う事がなくなり、心にゆとりが出来ました。

私みたいに単純な人はいないと思いますが、何かに悩んでいる方、少し考え方を変えるだけで、心にゆとりが出来るかもしれません。

今回は辻の城の上西園寿子さんに登場していただきます。

わがまま

再見

⑨

### 陸上自衛隊高遊原分屯地

陸上自衛隊高遊原分屯地は、小谷の熊本空港滑走路の南側に寄り沿ったところにあります。阿蘇山も、金峰山も、雲仙普賢岳も、ぐるりと望める風光明媚な台地です。

#### ◆五百人の隊員と航空機

十八万四千㎡の敷地に隊舎や格納庫(六棟)などが広がり、西部方面航空隊の各部隊、第八飛行隊とその支援部隊約五百人が駐屯しています。保有航空機は、大型輸送ヘリ(最大五十八人乗り)、多用途ヘリ、連絡・観測ヘリ、連絡・偵察機(九人乗り)など十数機。対戦車ヘリは目達原駐屯地(佐賀県)に配備しています。

#### ◆災害派遣で活躍

高遊原分屯地の任務は、沖縄を含む九州全域の防衛と警備。幸いなことに、創立以来、いわゆる「有事」の活動はありませんが、災害派遣活動等で活躍しています。山林火災の消火や患者の緊急搬送などでも活躍します。阪神大震災などの大きな災害

## 九州全域の防衛と警備を担う



最大58人乗り大型輸送ヘリ CH-47JA

害のときは、当然トリトリを越えて出動しています。分屯地は、旧健軍飛行場跡地に開設された託麻原分屯地が起源で、昭和四十六年、現在地に移転した熊本空港の開設とともに、高遊原分屯地としての歴史が始まりました。

#### ◆四月の記念日は一般開放

毎年四月(期日は不確定)、分屯地は、西部方面航空隊と高遊原分屯地の創立記念行事を開催し、一般に開放されます。編隊飛行や航空機の展示、航空機の地上滑走体験、音楽隊の演奏など楽しいイベントがいっぱいで、多くの見学者が訪れています。

(T)